

結果の概要

1 結婚の状況

第1回調査時の独身者のこの5年間の結婚の状況をみると、男 21.6%、女 34.9%が結婚している。また、第1回調査時に結婚意欲があった方が結婚した割合が高い。

第1回調査（20～29歳）時に独身だった者のうち、この5年間で結婚した割合は、男 21.6%、女 34.9%となっており、独身者の割合は、男 78.4%、女 65.1%となっている（表1）。

また、第1回調査時の結婚意欲別にこの5年間の結婚の状況をみると、男女とも、「結婚意欲あり」の方が「どちらとも言えない」「結婚意欲なし」より、この5年間で結婚した割合が高くなっている（図1）。

表1 第1回調査時に独身だった者の性、年齢階級別にみたこの5年間の結婚の状況

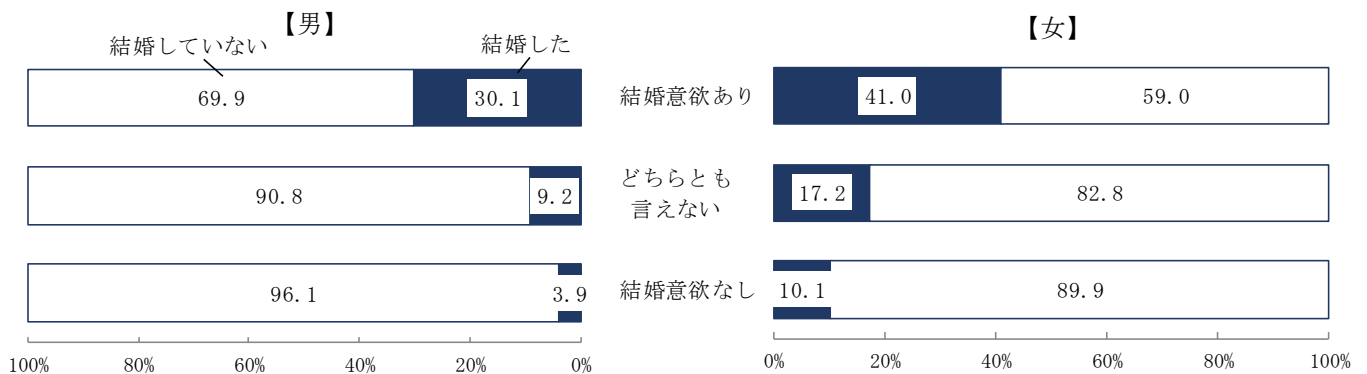
性 第1回の年齢階級 (第6回の年齢階級)	総数		結婚した						結婚して いない
			総数	第1回から 第2回間に 結 婚	第2回から 第3回間に 結 婚	第3回から 第4回間に 結 婚	第4回から 第5回間に 結 婚	第5回から 第6回間に 結 婚	
男	(100.0)	100.0	21.6	4.4	3.8	4.7	4.1	4.7	78.4
20～24歳 (25～29歳)	(48.7)	100.0	15.3	1.1	2.3	3.2	3.5	5.2	84.7
25～29歳 (30～34歳)	(51.3)	100.0	27.6	7.6	5.2	6.1	4.7	4.1	72.4
女	(100.0)	100.0	34.9	7.1	7.3	6.9	6.9	6.7	65.1
20～24歳 (25～29歳)	(50.2)	100.0	28.6	3.7	4.9	5.7	6.8	7.4	71.4
25～29歳 (30～34歳)	(49.8)	100.0	41.1	10.4	9.7	8.1	7.0	5.9	58.9

注：1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

2)「結婚した」には、この5年間に、結婚した後離婚した者を含む。

3)5年間で2回以上結婚している場合、最新の結婚の状況について計上している。

図1 第1回調査時に独身だった者の性、結婚意欲別にみたこの5年間の結婚の状況



注：1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

2)「結婚した」には、この5年間に、結婚した後離婚した者を含む。

3)結婚意欲は第1回調査時で、「結婚意欲あり」は「絶対したい」「なるべくしたい」と回答した者を、「結婚意欲なし」は「あまりしたくない」「絶対したくない」と回答した者を集計している。

2 出生の状況

この5年間に子どもが生まれた割合は、第1回からの夫婦 60.1%、第2回からの夫婦 78.7%、第3回からの夫婦 71.7%、第4回からの夫婦 51.8%、第5回からの夫婦 29.8%となっている。

この5年間に子どもが生まれた割合は、第1回からの夫婦 60.1%、第2回からの夫婦 78.7%、第3回からの夫婦 71.7%、第4回からの夫婦 51.8%、第5回からの夫婦 29.8%となっている(表2)。

また、第1回からの夫婦について、第1回調査時の子どもをもつ意欲別にこの5年間の出生の状況を見ると、夫妻ともに、子どもを「もちたい」と答えた方が「子どもは欲しくない」より、この5年間に出生した割合が高くなっている(図2)。

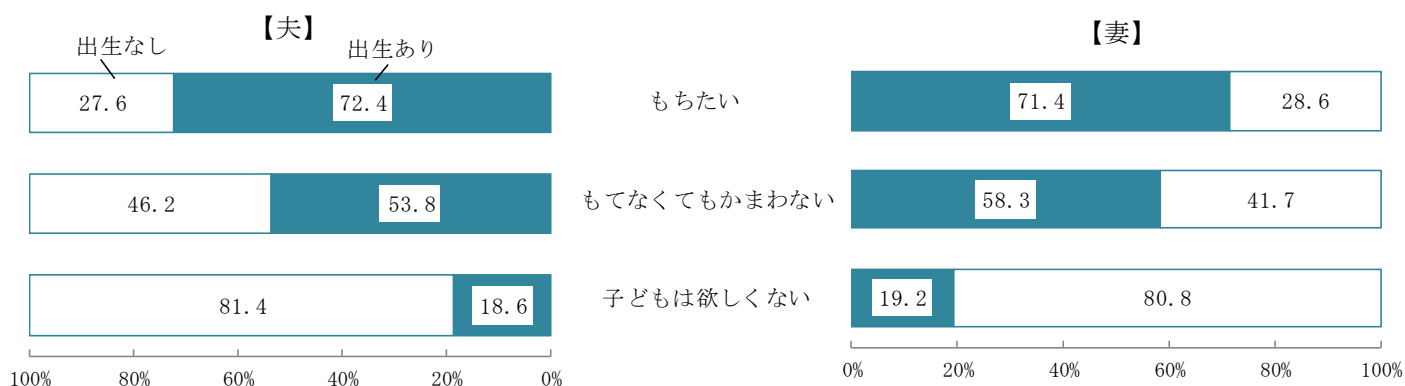
表2 夫婦におけるこの5年間の出生の状況

	総数	この5年間に出生あり															この5年間に出生なし			
		第1回から第2回間に出生			第2回から第3回間に出生			第3回から第4回間に出生			第4回から第5回間に出生			第5回から第6回間に出生			総数	すでに子どもあり	子どもなし	
		総数	第1子	第2子以降	総数	第1子	第2子以降	総数	第1子	第2子以降	総数	第1子	第2子以降	総数	第1子	第2子以降				
第1回からの夫婦	100.0	60.1	20.5	6.1	14.4	19.3	5.4	13.9	15.2	1.5	13.7	11.0	1.0	10.0	10.0	1.2	8.8	39.9	35.0	4.9
第2回からの夫婦	100.0	78.7	-	-	-	29.8	29.5	0.3	27.3	23.5	3.8	28.1	12.6	15.6	26.2	4.9	21.3	21.3	4.9	16.4
第3回からの夫婦	100.0	71.7	-	-	-	-	-	-	29.6	28.3	1.4	29.1	25.8	3.3	25.2	12.5	12.7	28.3	8.0	20.2
第4回からの夫婦	100.0	51.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30.0	28.3	1.6	23.2	18.8	4.4	48.2	7.1	41.1
第5回からの夫婦	100.0	29.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29.8	28.2	1.7	70.2	12.2	58.0

注：1) 集計対象は、9頁「参考」を参照。

2) 「第1回からの夫婦」とは、第1回調査時点ですでに結婚していた夫婦、「第2回からの夫婦」「第3回からの夫婦」「第4回からの夫婦」「第5回からの夫婦」とは、当該調査回に結婚したと回答があった夫婦を計上している。

図2 第1回からの夫婦の子どもをもつ意欲別にみたこの5年間の出生の状況



注：1) 集計対象は、9頁「参考」を参照。

2) 子どもをもつ意欲は第1回調査時で、「もちたい」は「絶対にもちたい」「できればもちたい」と回答した者を、「子どもは欲しくない」は、「今後、何人の子どものもちたいと考えていますか。」という質問に「0人」と回答した者を集計している。

3 就業の状況

(1) 結婚前後の就業状況の変化

結婚前後で変わらず「仕事あり」の割合は、男 99.0%、女 80.7%、結婚前に「仕事あり」で結婚後に「仕事なし」の割合は、男 0.5%、女 18.9%と、女性の方が仕事の有無が変化する割合が高い。

第1回調査時に独身でこの5年間に結婚した者について、仕事の有無別に結婚前後の変化をみると、結婚前後で変わらず「仕事あり」の割合は、男 99.0%、女 80.7%、結婚前に「仕事あり」で結婚後に「仕事なし」の割合は、男 0.5%、女 18.9%となっており、女性の方が仕事の有無が変化する割合が高くなっている。

また、「仕事あり」を就業形態別にみると、結婚前後で変わらず「正規の職員・従業員」であった割合は、男 94.6%、女 73.4%となっている。(表3)

表3 この5年間に結婚した者の性、仕事の有無・就業形態別にみた結婚前後の状況

性 結婚前の仕事の有無・就業形態	総数	結婚後の仕事の有無・就業形態											仕事なし		不詳
		仕事あり	就業形態												
			会社などの役員・自営業主	自営業の手伝い	自宅での貸仕事(内職)	正規の職員・従業員	アルバイト・パート	労働者派遣事業所の派遣社員	契約社員・嘱託	その他	不詳	仕事なし	不詳		
男	(100.0)	100.0	98.5	4.2	2.0	0.3	83.7	2.0	0.7	2.6	0.7	2.5	1.0	0.5	
仕事あり	(96.7)	100.0	99.0	4.1	2.0	0.3	84.5	1.9	0.5	2.5	0.7	2.5	0.5	0.5	
会社などの役員・自営業主	(4.4)	100.0	100.0	55.6	-	-	40.7	-	-	-	-	3.7	-	-	
自営業の手伝い	(2.1)	100.0	100.0	-	69.2	-	30.8	-	-	-	-	-	-	-	
自宅での貸仕事(内職)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
正規の職員・従業員	(76.3)	100.0	99.4	1.1	0.2	0.2	94.6	0.4	-	0.9	-	1.9	0.2	0.4	
アルバイト・パート	(2.9)	100.0	100.0	5.6	-	-	33.3	44.4	-	11.1	5.6	-	-	-	
労働者派遣事業所の派遣社員	(0.7)	100.0	100.0	-	-	-	-	-	75.0	25.0	-	-	-	-	
契約社員・嘱託	(4.4)	100.0	96.3	3.7	-	-	51.9	3.7	-	29.6	-	7.4	3.7	-	
その他	(1.3)	100.0	100.0	-	-	-	50.0	-	-	-	37.5	12.5	-	-	
不詳	(4.6)	100.0	92.9	7.1	7.1	3.6	67.9	-	-	-	-	7.1	3.6	3.6	
仕事なし	(2.9)	100.0	83.3	11.1	-	-	55.6	5.6	5.6	5.6	-	-	16.7	-	
不詳	(0.3)	100.0	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	
女	(100.0)	100.0	78.5	1.8	1.4	-	53.7	11.6	2.6	6.1	0.8	0.6	21.0	0.5	
仕事あり	(93.5)	100.0	80.7	1.8	1.4	-	56.5	11.2	2.5	5.9	0.8	0.6	18.9	0.4	
会社などの役員・自営業主	(2.2)	100.0	86.2	31.0	-	-	44.8	6.9	-	3.4	-	-	13.8	-	
自営業の手伝い	(0.6)	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
自宅での貸仕事(内職)	(0.2)	100.0	33.3	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-	66.7	-	
正規の職員・従業員	(66.2)	100.0	83.9	1.3	0.3	-	73.4	5.6	0.6	1.8	0.3	0.5	15.5	0.6	
アルバイト・パート	(11.0)	100.0	64.1	0.7	1.4	-	8.3	46.2	2.8	4.8	-	-	35.9	-	
労働者派遣事業所の派遣社員	(2.4)	100.0	75.0	-	-	-	6.3	9.4	50.0	6.3	-	3.1	25.0	-	
契約社員・嘱託	(7.8)	100.0	76.7	1.0	1.9	-	10.7	12.6	5.8	39.8	3.9	1.0	23.3	-	
その他	(0.5)	100.0	100.0	-	-	-	-	14.3	-	57.1	28.6	-	-	-	
不詳	(2.4)	100.0	77.4	-	6.5	-	54.8	6.5	-	3.2	3.2	3.2	22.6	-	
仕事なし	(5.5)	100.0	43.1	1.4	2.8	-	6.9	18.1	4.2	8.3	-	1.4	56.9	-	
不詳	(1.1)	100.0	71.4	-	-	-	42.9	7.1	-	14.3	7.1	-	21.4	7.1	

注：1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

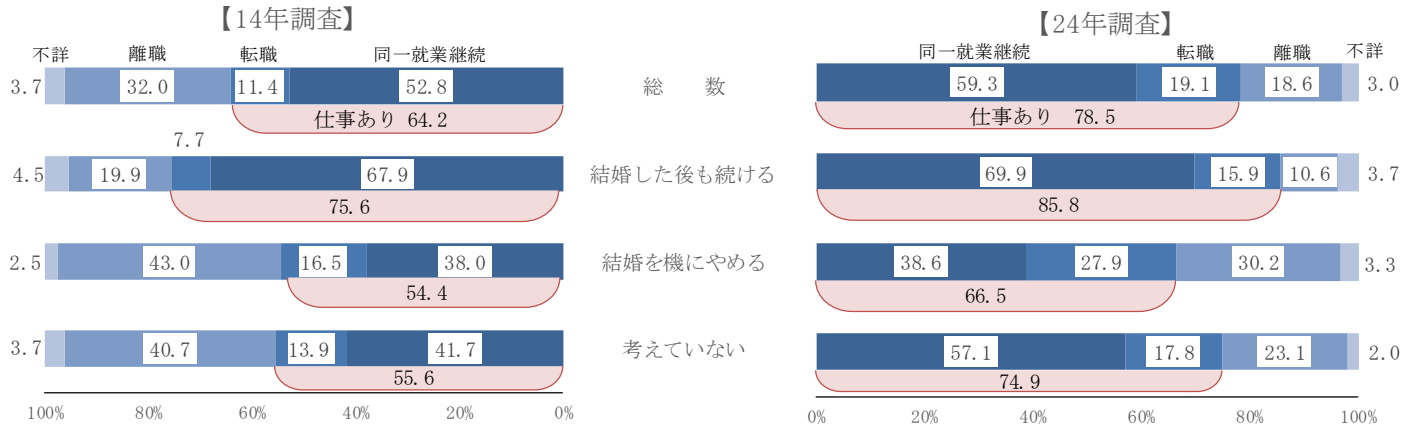
2)5年間で2回以上結婚している場合、最新の結婚の状況について計上している。

(2) 女性の就業継続意欲と就業状況の変化

この5年間に結婚した女性の、第1回の結婚後の就業継続意欲別に結婚後の就業状況の変化をみると、10年前に比べ、いずれの就業継続意欲においても「仕事あり」の割合は高い。

第1回調査時に独身でこの5年間に結婚した女性（結婚前に仕事あり）について、14年調査と24年調査における第1回の結婚後の就業継続意欲別に結婚後の就業状況の変化をみると、10年前に比べ、いずれの就業継続意欲においても「仕事あり」の割合は高くなっている（図3）。

図3 この5年間に結婚した女性（結婚前に仕事あり）の第1回の結婚後の就業継続意欲別にみた結婚後の就業状況
【14年調査・24年調査】



注：1) 集計対象は、9頁「参考」を参照。

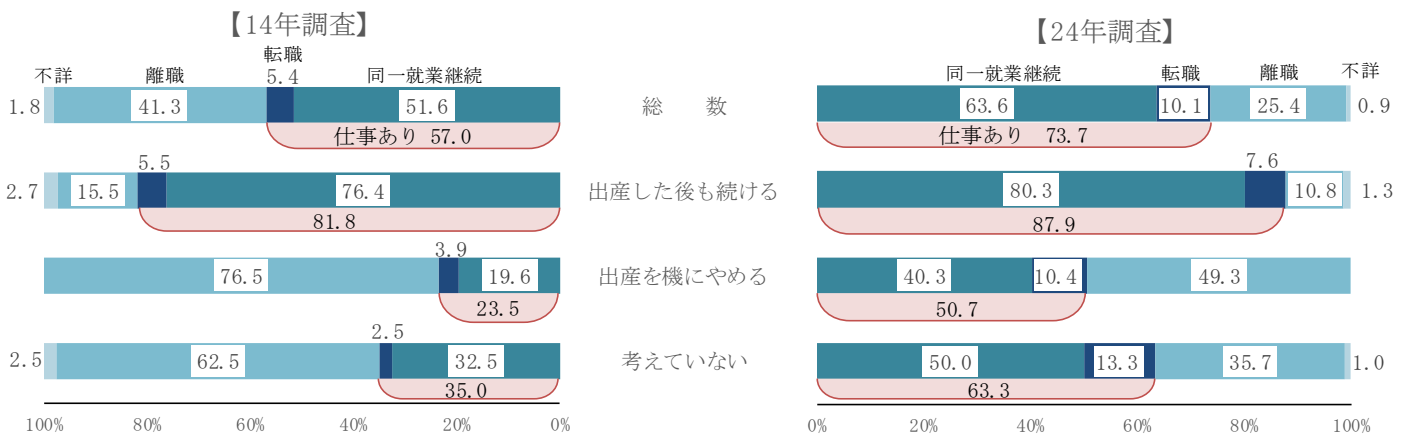
2) 「結婚後の就業継続意欲」は、第1回調査時の状況である。

3) 5年間で2回以上結婚している場合、最新の結婚の状況について計上している。

この5年間に子どもが生まれた夫婦の、第1回の出産後の就業継続意欲別に出産後の妻の就業状況の変化をみると、10年前に比べ、いずれの就業継続意欲においても「仕事あり」の割合は高い。

この5年間に子どもが生まれた夫婦の妻（出産前に仕事あり）について、14年調査と24年調査における第1回の出産後の就業継続意欲別に出産後の就業状況の変化をみると、10年前に比べ、いずれの就業継続意欲においても「仕事あり」の割合は高くなっている（図4）。

図4 この5年間に子どもが生まれた同居夫婦（出産前に妻に仕事あり）の第1回の出産後の就業継続意欲別にみた出産後の妻の就業状況
【14年調査・24年調査】



注：1) 集計対象は、9頁「参考」を参照。

2) 「出産後の就業継続意欲」は、第1回調査時の状況である。

3) 24年調査の「考えていない」は、「続けるかどうか考えていない」「今後の出産は考えていない」と回答した者を集計している。

4) 5年間で2人以上出生ありの場合は、末子について計上している。

(3) 育児休業制度の有無・利用にあたっての雰囲気と出産後の妻の就業状況

育児休業制度がある場合でも、「利用しやすい雰囲気がある」方が「利用しにくい雰囲気がある」より、出産後の妻の「同一就業継続」の割合が高い。

この5年間に子どもが生まれた夫婦（出産前に妻に仕事あり）について、妻の就業形態で利用可能な育児休業制度の有無別に、出産後の妻の就業状況をみると、「制度あり」の方が「制度なし」よりも出産後の「同一就業継続」の割合が高く、「制度あり」の場合でも、「利用しやすい雰囲気がある」方が「利用しにくい雰囲気がある」より、出産後の「同一就業継続」の割合が高くなっている（表4）。

表4 この5年間に子どもが生まれた夫婦（出産前に妻に仕事あり）の出産前の妻の職場の育児休業制度の状況別にみた出産後の妻の就業状況

(単位：%)

育児休業制度の有無と 利用にあたっての雰囲気	出産後の妻の就業状況					
	総数	同一就業継続	転職	離職	不詳	
総数	(100.0)	100.0	59.8	10.0	29.4	0.7
制度あり	(67.5)	100.0	77.2	9.0	13.1	0.7
利用しやすい雰囲気がある	(45.6)	100.0	84.1	6.2	8.7	1.0
利用しにくい雰囲気がある	(7.2)	100.0	64.5	16.1	19.4	-
どちらとも言えない	(13.8)	100.0	64.4	13.6	22.0	-
制度なし	(15.9)	100.0	17.6	8.8	72.1	1.5
制度があるかないかわからない	(15.4)	100.0	28.8	16.7	54.5	-

注：1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

2)5年間で2人以上出生ありの場合は、末子について計上している。

3)育児休業制度の有無の「総数」には、育児休業制度の有無不詳を含み、「制度あり」には、利用にあたっての雰囲気不詳を含む。

4)育児休業制度の「あり」「なし」とは、利用可能な育児休業制度があるかどうかをいう。

(4) 夫の平日・休日の家事・育児時間と出産後の妻の就業状況

夫の平日の家事・育児時間が長いほど、出産後の妻の「同一就業継続」の割合が高い。

この5年間に子どもが生まれた同居夫婦（出産前に妻に仕事あり）について、出産後の夫の家事・育児時間別に、出産後の妻の就業状況をみると、夫の平日の家事・育児時間が長いほど、出産後の「同一就業継続」の割合が高くなっている（表5）。

表5 この5年間に子どもが生まれた同居夫婦（出産前に妻に仕事あり）の出産後の夫の家事・育児時間（平日・休日）別にみた出産後の妻の就業状況

(単位：%)

出産後の夫の家事・育児時間	出産後の妻の就業状況					
	総数	同一就業継続	転職	離職	不詳	
平日	(100.0)	100.0	59.0	11.5	27.8	1.7
家事・育児時間なし	(6.2)	100.0	42.3	15.4	42.3	-
2時間未満	(49.9)	100.0	58.7	8.7	30.8	1.9
2時間以上4時間未満	(32.4)	100.0	61.5	13.3	23.0	2.2
4時間以上	(9.1)	100.0	63.2	15.8	21.1	-
休日	(100.0)	100.0	59.0	11.5	27.8	1.7
家事・育児時間なし	(0.7)	100.0	66.7	33.3	-	-
2時間未満	(17.0)	100.0	59.2	8.5	31.0	1.4
2時間以上4時間未満	(21.8)	100.0	57.1	6.6	35.2	1.1
4時間以上	(58.8)	100.0	59.6	14.3	24.1	2.0

注：1)集計対象は、9頁「参考」を参照。

2)5年間で2人以上出生ありの場合は、末子について計上している。

3)家事・育児時間の「総数」には、家事・育児時間不詳を含む。

4 職業観

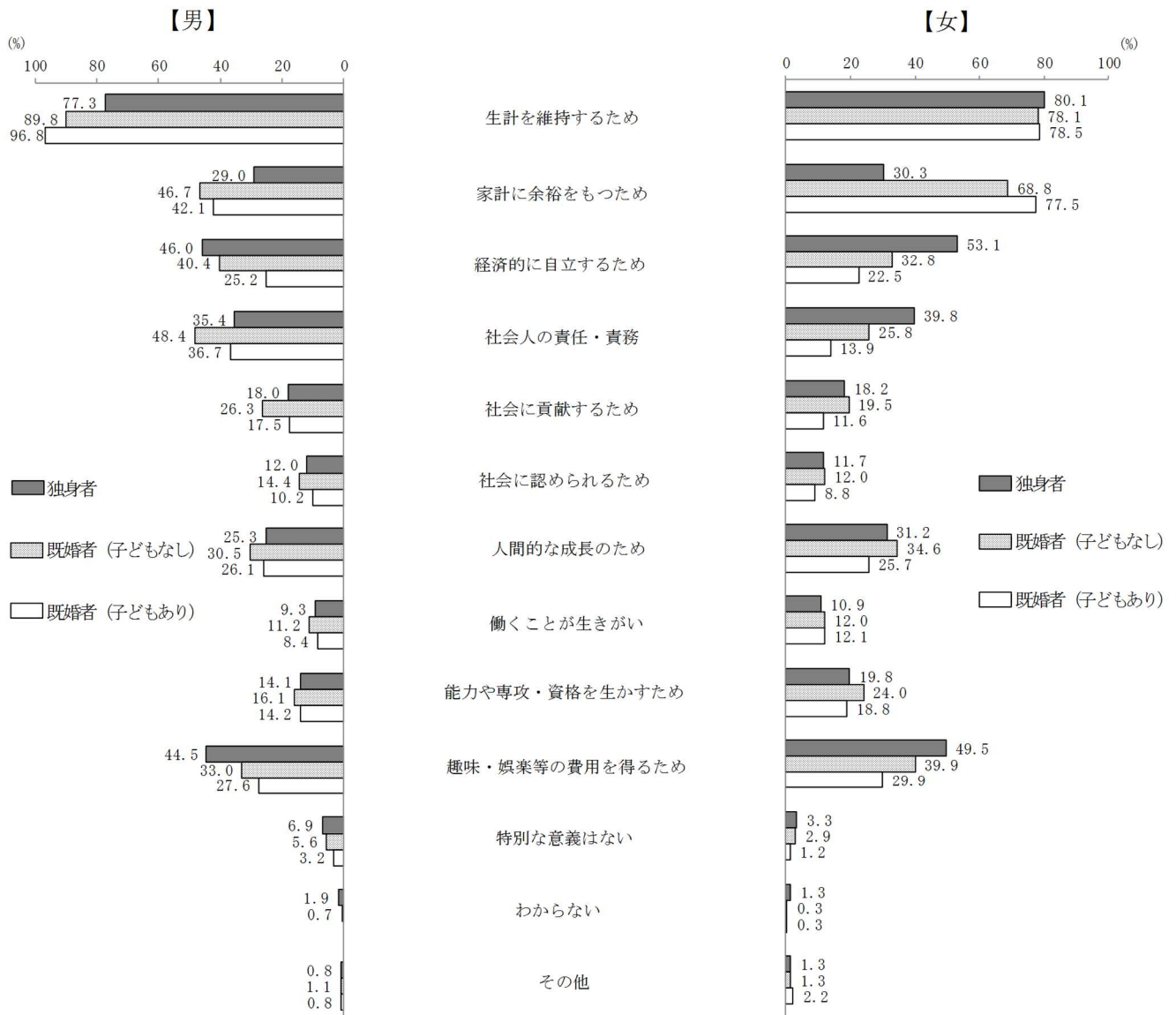
第6回の職業観をみると、男女ともに「生計を維持するため」の割合が最も高い。

第6回の職業観について性別にみると、男女ともに「生計を維持するため」の割合が最も高くなっている。

これを独身者・既婚者（子どもの有無）別にみると、男は「生計を維持するため」が、「独身者」「既婚者（子どもなし）」「既婚者（子どもあり）」の順に割合が高くなっているが、「経済的に自立するため」「趣味・娯楽等の費用を得るため」は、「独身者」「既婚者（子どもなし）」「既婚者（子どもあり）」の順に割合が低くなっている。

また、女は「家計に余裕をもつため」が、「独身者」「既婚者（子どもなし）」「既婚者（子どもあり）」の順に割合が高くなっているが、「経済的に自立するため」「趣味・娯楽等の費用を得るため」「社会人の責任・責務」は、「独身者」「既婚者（子どもなし）」「既婚者（子どもあり）」の順に割合が低くなっている。（図5）

図5 性、独身者・既婚者（子どもの有無）別にみた職業観（複数回答）



注：1) 集計対象は、9頁「参考」を参照。

2) 「独身者」「既婚者」「子どもの有無」は、第6回調査時の状況である。